



平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月10日

上場会社名 IMV株式会社

上場取引所 東

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 濱里 一也

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	5,781	5.8	855	1.3	956	18.0	662	27.2
28年9月期第2四半期	5,466	0.0	844	△29.1	810	△32.4	520	△32.1

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 643百万円 (18.0%) 28年9月期第2四半期 545百万円 (△29.5%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年9月期第2四半期	40.68	—	—	—
28年9月期第2四半期	31.87	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	13,109	—	5,552	—	42.4	—
28年9月期	11,649	—	5,072	—	43.5	—

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 5,552百万円 28年9月期 5,072百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円	
28年9月期	—	0.00	—	7.00	円	7.00
29年9月期	—	0.00	—	7.00	円	7.00
29年9月期(予想)	—	—	—	7.00	円	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	10,800	4.1	1,150	6.5	1,200	25.7	780	33.8	47.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期2Q	16,957,016 株	28年9月期	16,957,016 株
② 期末自己株式数	29年9月期2Q	743,035 株	28年9月期	614,788 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期2Q	16,286,779 株	28年9月期2Q	16,342,431 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値その他の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	4
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 追加情報	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
4. 補足情報	13
生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善がみられる等、緩やかな回復基調で推移したものの、海外経済におきましては、欧州の政治リスク、アメリカの政策懸念、中国やその他アジア新興国経済の景気減速、金融資本市場の変動の影響等、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような環境の中、当社グループは、当社の主力製品であるiシリーズの後継機として開発・製品化した「ハイグレードタイプ振動試験装置Aシリーズ」及び低周波振動や微小振動を3軸同時に計測可能な「小型高性能振動計測装置」の積極的な販売活動を進めてまいりました。また、山梨県上野原市に開設した「東京テストラボ上野原サイト高度試験センター」において、顧客獲得のための設備投資を進めてまいりました。

業績面につきましては、振動シミュレーションシステムの分野においては、大型受注案件が減少したものの、自動車関連業界・電機電子業界を中心に順調に売上が推移しました。テスト&ソリューションサービスの分野においては、上野原テストラボの順調な稼動により売上が推移しました。メジャリングシステムの分野においては、フィリピンにおいて地震監視計の売上が増勢で推移したほか、国内電力会社向けの高額案件があり順調に売上が推移し、前年同四半期を上回る売上高となりました。

以上の結果、当社グループの売上高は5,781百万円となり、前年同四半期と比べ315百万円の増収(対前年同四半期比5.8%増)となりました。利益面では増収効果や円安による為替影響等により、経常利益は956百万円となり前年同四半期と比べ145百万円の増益(対前年同四半期比18.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は662百万円となり前年同四半期と比べ141百万円の増益(対前年同四半期比27.2%増)となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

(振動シミュレーションシステム)

振動シミュレーションシステムの分野におきましては、大型受注案件が減少したものの、引き続き、自動車関連業界及び電機電子業界を中心に温湿度・振動複合環境シミュレーションシステムの売上が依然として順調であり、省エネ型振動シミュレーションシステムの売上也堅調に推移したことにより、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は4,342百万円となり前年同四半期と比べ108百万円の増収(対前年同四半期比2.6%増)となりました。

(テスト&ソリューションサービス)

テスト&ソリューションサービスの分野におきましては、東海地区における市場への新規参入企業があったことにより、名古屋テストラボにおいて売上が減少したものの、上野原テストラボの順調な稼動により前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は863百万円となり前年同四半期と比べ135百万円の増収(対前年同四半期比18.7%増)となりました。

(メジャリングシステム)

メジャリングシステムの分野におきましては、事業計画において注力市場に挙げたフィリピン市場にて、高性能加速度センサモジュールを用いた地震監視計の売上が順調に推移し始めたのに加え、国内では、振動計測装置のOEM供給を始めたほか、電力会社向けの高額案件があり、順調に売上が推移しました。その結果、前年同四半期を上回る結果となりました。

以上の結果、この品目の売上高は576百万円となり前年同四半期と比べ70百万円の増収(対前年同四半期比13.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は前連結会計年度末と比べ1,459百万円増加し、13,109百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,306百万円増加し、8,631百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加326百万円、受取手形及び売掛金の増加931百万円があったことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末と比べ153百万円増加し、4,478百万円となりました。この主な要因は、工具器具及び備品の増加154百万円があったことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末と比べ979百万円増加し、7,556百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,422百万円増加し、6,644百万円となりました。この主な要因は、短期借入金の増加685百万円、支払手形及び買掛金の増加304百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加246百万円があったことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末と比べ442百万円減少し、912百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の減少440百万円があったことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末と比べ480百万円増加し、5,552百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加548百万円によるものであります。自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.1ポイント減少し42.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成28年11月14日に公表いたしました平成28年9月期決算短信に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,712,457	2,038,900
受取手形及び売掛金	3,251,985	4,183,449
電子記録債権	108,303	148,645
製品	152,641	226,914
仕掛品	1,231,947	1,281,064
原材料	496,767	509,255
繰延税金資産	176,528	116,360
その他	205,779	141,117
貸倒引当金	△12,148	△14,680
流動資産合計	7,324,262	8,631,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,903,039	1,858,800
土地	1,624,965	1,624,965
その他	453,024	630,727
有形固定資産合計	3,981,029	4,114,493
無形固定資産	73,757	67,969
投資その他の資産	270,710	296,098
固定資産合計	4,325,496	4,478,561
資産合計	11,649,759	13,109,589
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,074	1,812,355
電子記録債務	665,960	886,793
短期借入金	1,515,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	387,300	633,657
未払金	261,989	199,877
未払費用	292,435	195,255
未払法人税等	160,434	232,665
未払消費税等	140,307	23,455
製品保証引当金	111,275	92,300
その他	179,213	367,866
流動負債合計	5,221,990	6,644,227
固定負債		
長期借入金	1,038,650	598,643
繰延税金負債	17,894	23,250
長期末払金	192,169	192,169
資産除去債務	43,539	44,402
その他	63,324	54,150
固定負債合計	1,355,578	912,615
負債合計	6,577,569	7,556,843

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	557,563	557,563
利益剰余金	4,064,368	4,612,443
自己株式	△110,659	△159,511
株主資本合計	4,976,088	5,475,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,352	44,267
為替換算調整勘定	63,748	33,166
その他の包括利益累計額合計	96,101	77,434
純資産合計	5,072,189	5,552,746
負債純資産合計	11,649,759	13,109,589

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	5,466,884	5,781,984
売上原価	3,556,768	3,719,086
売上総利益	1,910,115	2,062,898
販売費及び一般管理費	1,065,910	1,207,720
営業利益	844,204	855,177
営業外収益		
受取利息	300	181
受取配当金	1,046	3,339
為替差益	—	79,808
受取賃貸料	21,745	21,060
雑収入	6,968	9,022
営業外収益合計	30,060	113,412
営業外費用		
支払利息	7,638	7,861
為替差損	51,568	—
雑損失	4,511	4,512
営業外費用合計	63,717	12,373
経常利益	810,546	956,216
特別損失		
固定資産除却損	—	744
特別損失合計	—	744
税金等調整前四半期純利益	810,546	955,472
法人税、住民税及び事業税	261,708	229,328
法人税等調整額	28,040	63,673
法人税等合計	289,749	293,001
四半期純利益	520,797	662,470
親会社株主に帰属する四半期純利益	520,797	662,470

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	520,797	662,470
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,403	11,915
為替換算調整勘定	17,584	△30,582
その他の包括利益合計	24,988	△18,666
四半期包括利益	545,786	643,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	545,786	643,803
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	810,546	955,472
減価償却費	153,212	169,844
のれん償却額	—	4,185
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,497	2,531
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△8,000	△18,974
受取利息及び受取配当金	△1,347	△3,521
受取賃貸料	△21,745	△21,060
支払利息	7,638	7,861
為替差損益 (△は益)	5,679	3,974
固定資産除却損	—	744
売上債権の増減額 (△は増加)	△669,901	△965,090
たな卸資産の増減額 (△は増加)	262,962	△129,116
仕入債務の増減額 (△は減少)	△76,506	481,761
その他	162,162	△26,799
小計	623,204	461,812
利息及び配当金の受取額	1,345	3,537
利息の支払額	△6,745	△8,018
法人税等の支払額	△243,033	△163,563
法人税等の還付額	—	16,971
営業活動によるキャッシュ・フロー	374,771	310,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△7,069	△7,834
有形固定資産の取得による支出	△320,769	△339,270
有形固定資産の売却による収入	—	1,487
無形固定資産の取得による支出	△2,223	△3,707
保険積立金の解約による収入	739	—
定期預金の預入による支出	△6,023	△6,021
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	41,662	—
その他	23,666	20,040
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270,016	△335,306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	240,000	685,000
長期借入金の返済による支出	△205,331	△193,650
リース債務の返済による支出	△419	△72
自己株式の取得による支出	—	△48,851
配当金の支払額	△106,049	△113,697
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,800	328,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,292	16,259
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	13,661	320,421
現金及び現金同等物の期首残高	1,399,563	1,444,684
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,413,225	1,765,105

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社及び連結子会社の事業は振動に関するシミュレーションシステムの製造・販売及び振動試験の受託並びにメジャリングシステムの製造・販売であり、その事業全てが振動に関する単一事業であるため、セグメント情報は記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,124,593	77.0	4,377,725	75.4	106.1
テスト&ソリューションサービス		729,246	13.6	857,740	14.8	117.6
メジャリングシステム		504,622	9.4	571,937	9.8	113.3
計		5,358,461	100.0	5,807,402	100.0	108.4

(受注高実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,106,501	77.4	3,588,157	73.4	87.4
テスト&ソリューションサービス		727,210	13.7	781,546	16.0	107.5
メジャリングシステム		473,428	8.9	521,499	10.6	110.2
計		5,307,139	100.0	4,891,204	100.0	92.2

(受注残高)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		3,206,274	92.5	2,894,594	92.6	90.3
テスト&ソリューションサービス		128,916	3.7	131,993	4.2	102.4
メジャリングシステム		131,151	3.8	100,744	3.2	76.8
計		3,466,342	100.0	3,127,332	100.0	90.2

(販売実績)

品目	期別	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)		対前期比(%)
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム		4,233,392	77.4	4,342,205	75.1	102.6
テスト&ソリューションサービス		727,534	13.3	863,308	14.9	118.7
メジャリングシステム		505,957	9.3	576,471	10.0	113.9
計		5,466,884	100.0	5,781,984	100.0	105.8